

家庭での育て方・接し方

- ◆発達障害は、早期に発見し、家族や周囲の方の理解のもとで適切な療育を受けることにより、社会適応力が高まり、症状が改善されるといわれています。保護者は、療育について学び、普段の生活に取り入れることが必要といえます。
- ◆好ましくない行動であっても、必ず何らかの理由があります。その理由にじっくりと耳を傾けましょう。そして、改善のための適切な環境を整えることが大切です。嫌がることを無理にやらせたり、厳しいしつけや叱責を行ったりすることは逆効果です。
- ◆パニックになったときは、過剰な反応はせず、落ち着ける場所を用意して、静かに見守ります。
- ◆本人が一番困っているのだ、ということを周囲が理解する必要があります。
- ◆発達障害への対応は、一人ひとり異なります。専門の方の指導や助言を受けることが効果的です。
- ◆県内すべての学校で、発達障害のための特別支援教育の取り組みが行われています。